

オペレーション効率向上に役立つ実践的手法による

シェアードサービスの生産性向上

～「業務プロセスの可視化」と「業績管理指標」作成のための実践的手法～

《開催要領》

- 日 時● 2014年 9月29日(月) 13:30～17:00
- 会 場● 企業研究会セミナールーム(東京:麹町5丁目)

講師 株式会社プロセス・ラボ 代表取締役 松浦 剛志 氏

講師紹介
京都大学経済学部卒。東京銀行審査部にて企業再建を担当。その後グロービス(ビジネス教育、ベンチャー・キャピタル、人材事業)にてグループ全体の管理業務、アントレピア(ベンチャー・キャピタル)にて投資先子会社の業務プロセス設計・モニタリング業務に従事。02年人事、会計、総務を中心とする管理業務のコンサルティングとアウトソースを提供する会社、ウィルミッツを創業。06年業務プロセス・コンサルティング機能をウィルミッツから分社化し、プロセス・ラボを創業。業務現場、コンサルティング、アウトソースのそれぞれの経験から培った業務プロセスを理解・改善する実践的な手法を開発し研修・コンサルティングを提供している。



《開催にあたって》

シェアードサービス化の趣旨である「オペレーション効率向上による経費削減」と「専門性向上による高付加価値化」の進捗は各社各様ですが、厳しい経済環境下においては「『更なる』効率向上による経費削減」へのニーズは留まるところをありません。本セミナーでは、シェアードサービス機能の効率向上に役立つ実践的手法として「業務プロセスを見る技術」「業務プロセスを計る技術」を中心に解説致します。「情報の加工」を主業務とするシェアードサービス会社のオペレーション部門では、どのようなインプット情報を、どのようなパターンで加工し、最終アウトプットを生み出しているのか、業務プロセスを正確に見ることがオペレーション効率向上への鍵を握ります。あわせて、「計れないものは管理できない」というマネジメントの鉄則に基づき、業務プロセスおよびそのプロセスを流れる情報を如何に計測するのかという指標化の技術を解説致します。また、「見る技術」「計る技術」をベースに、IFRSの他、J-SOX、ISOなどを統合するマネジメントシステムについても解説致します。

《申込書》一般社団法人 企業研究会 セミナー事務局宛

FAX:03-5215-0951

*申込書をFAXでご送信いただく際は、FAX番号をお間違えないようご注意ください。

*申込書にご記入頂いた個人情報は、本研究会に関する確認・連絡および当会主催事業のご案内をお送りする際に利用させていただきます。

■受講料:1名(税込・資料代含)

正会員 32,400円(本体価格 30,000円) 一般 35,640円(本体価格 33,000円)

141038-0303(※) シェアードサービスの生産性向上			
ふりがな 会社名			
住 所	〒		
TEL	FAX		
ふりがな ご氏名	所 属 役 職		
E-mail			

■参加要領: 申込書はFAX、または下記担当者宛E-mailにてお送り下さい。当会ホームページからもお申込み頂けます。

後日(開催日1週間～10日前までに)受講票・請求書をお送り致します。

※よくあるご質問(FAQ)は当会HPにてご確認ください。(「TOP」→「公開セミナー」→「よくあるご質問」)

※お申し込み後のキャンセルはお受けいたしかねますので、ご都合が悪くなった場合、代理出席をお願いします。

■お申込・お問合わせ先: 企業研究会 公開セミナー事業グループ 担当/川守田 E-mail:kawamorita@bri.or.jp

TEL: 03-5215-3514 FAX: 03-5215-0951 〒102-0083 東京都千代田区麹町 5-7-2 麹町 31M Tビル 2F

シェアードサービスの生産性向上

9/29
(月)

13:30

1. シェアードサービスの本源的価値を再考する
 - (1) 経費削減と高付加価値化
 - (2) 経費削減を支えるメカニズム ~
 - ・プロフィットセンター化
 - ・経験曲線
 - ・規模の経済
2. 経験曲線を越え、規模の経済を活用する方法
 - (1) 業務とは何か?
 - (2) オペレーション効率とは何か?
 - (3) 規模の経済が機能するメカニズム
 - (4) インプット・プロセス・アウトプットの関係
3. 業務改善(プロセス改善)の手法
 - (1) 業務改善に適した業務の分割方法は何か?
 - (2) 見ることに計ることの意義
4. 見る技術(業務プロセスの可視化)
 - (1) フローチャートの概念
 - (2) 実際にフローチャートを作成する
 - (3) 従来の方式で書きにくい点を共有する
 - (4) 新しい方式のフローチャート(PLM)を学ぶ
 - (5) 実際にフローチャートをPLMで作成する
5. 計る技術(業務プロセスの指標化)
 - (1) 業績管理指標(KPI)
 - (2) 実際にKPIをつくる
 - (3) 何がKeyか?
 - (4) 様々な計り方
6. 統合マネジメントシステム
7. 質疑応答

※講師とご同業、同職種の方は、ご参加いただけない場合がございます。あらかじめご了承ください。

※最少催行人数に満たない場合、開催中止とさせていただきます。

17:00

裏面もご覧下さい! 一枚のパンフレットで 2種類のセミナーをご案内しております。